桑都の杜 空間デザイン



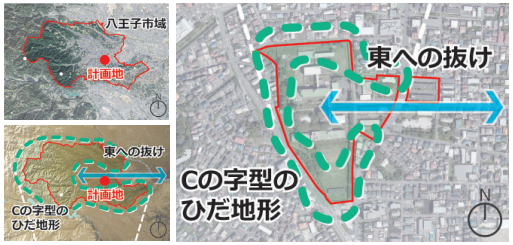
公園設計

～八王子の自然を未来へつなぐランドスケープ～



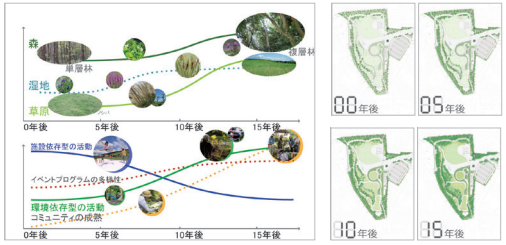
施設設計

～人と活動がつながる建築デザイン～



①八王子の自然や地形を活かしたデザイン

八王子の山々に囲まれ、東側に開けた地形をイメージし、「8つの山」と「3つの広場」で構成された空間です。傾斜地を活かして建物と公園を一体的につなぎ、八王子らしい地形や風景を表現。地域の風土や自然を身近に感じながら、散策を楽しめます。



②市民とともに育ち、変化し続ける公園

植栽や管理に市民の方々が関わることで、公園は季節や年月とともに育ち、その表情を変えていきます。地域への愛着を育みながら、未来へ受け継がれる公園を目指します。

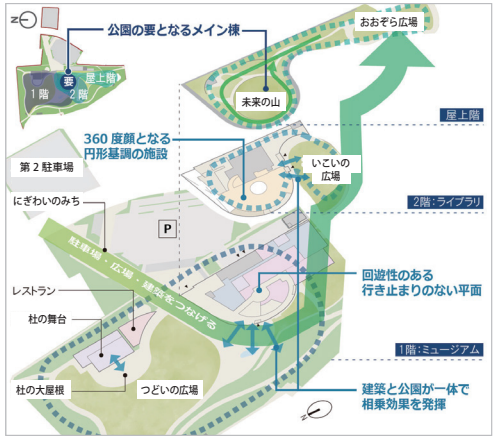


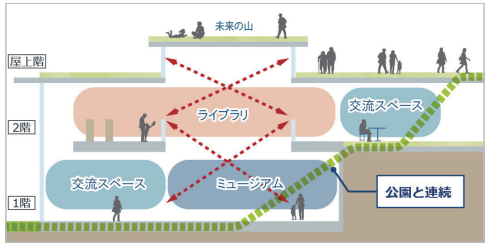
③八王子らしい四季の彩りを感じる景観

地域の樹木や草花を中心に植栽を計画し、四季折々の彩りを楽しめる空間を創出します。花や緑、木々の移ろいを通して、八王子の豊かな自然や生態系を身近に感じられる公園として育んでいきます。

①公園と建物が一体となるデザイン

建物を公園の中心に配置し、1階・2階・屋上がそれぞれ公園とつながる構成です。屋内と屋外が自然につながり、公園を散策するようにシームレスに館内を巡ることができます。





②人や活動が自然につながる空間

吹き抜けや回遊性のある空間により、ミュージアムやライブラリ、交流スペースなどがゆるやかにつながります。館内を巡る中で、人や活動との出会いが生まれ、興味や発見が広がる空間を目指しています。

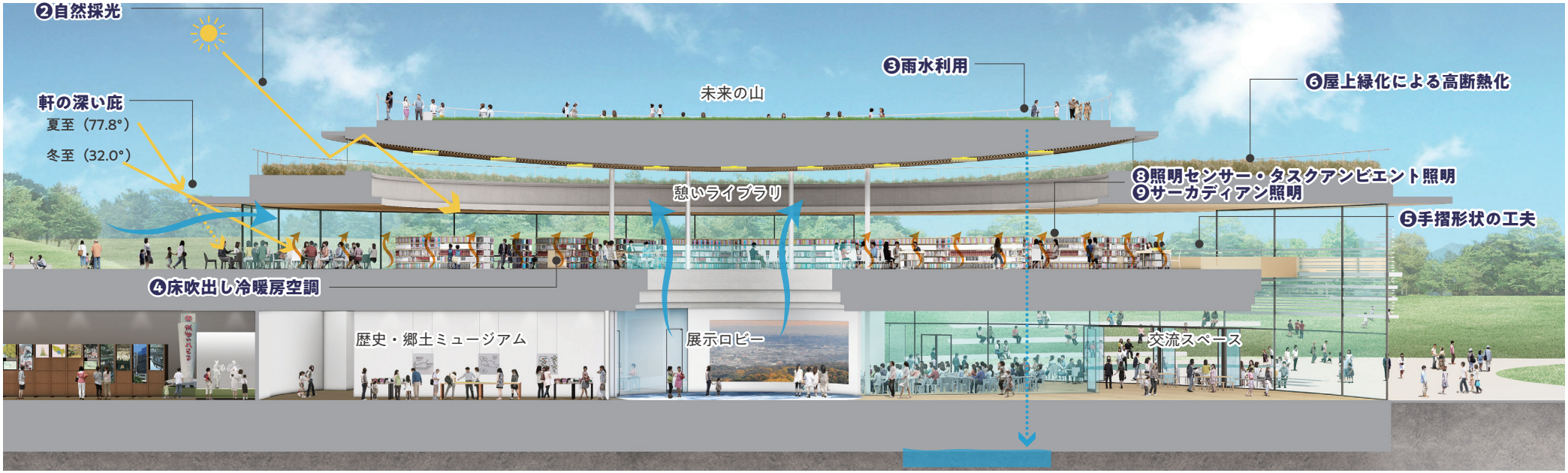
③360 度どこからでも親しめる施設

円形を基調とした建物は、どの方向から訪れても正面となる「360 度全方位が顔」のデザインです。公園に溶け込む開放的な外観と屋上まで続く緑が、新しい景観を創り出します。

桑都の杜
サステナブルデザイン

再生可能エネルギーの活用や省エネルギー技術の導入により、「ZEB（ゼブ） Ready（レディ）」認証を取得した環境にやさしい建物です

※ZEB Ready とは、環境省が普及を進める省エネルギー建築物の認証で、建物で使用するエネルギーを 50%以上削減した建築物に与えられます



①太陽光発電設備

創エネ

杜の舞台屋上に太陽光発電設備を設け、平常時の施設利用電力に活用するほか、停電災害時の対応にも備える。



②自然採光

省エネ　光熱水

外周部のカーテンウォールからの採光や、ハイサイドライトからの安定採光により、日中の必要照明を最小限とする。

③雨水利用

省エネ　光熱水

屋根面に降った雨水を雨水貯留槽に貯留し、便所洗浄水や外構散水に活用することで、水道使用量を低減する。

④床吹き出し冷暖房空調

省エネ　光熱水

交流スペースやライブラリのオープンな空間には床吹出し冷暖房空調を採用。居住域の気流の乱れを防止し、高天井空間においても効率的な空調が可能なシステムとする。

⑤手摺形状の工夫

省エネ　光熱水

吹抜けに面した手摺は格子ではなく面材とすることで空気を滞留させ、空調効率を向上させる。



⑥屋上緑化による高断熱化

省エネ　光熱水

公園から連続するように屋上階の屋根を屋上緑化することにより、屋根を高断熱化する。屋根の高断熱化により、熱負荷を低減し、空調費用を削減する。

⑦空調・照明ゾーニングの工夫

省エネ　光熱水

スタジオ、自習スペースなどの照明・空調は利用時間や利用形態に応じて個別制御できるゾーニングとする。

⑧照明センサー・タスクアンビエント照明

省エネ　光熱水

人感センサーによる点灯や減光制御、閲覧席などはタスクアンビエント照明※を行い、消費電力を低減する。

※必要な場所を明るくし、周囲の照明を抑える省エネ照明方式

⑨サーカディアン照明

省エネ　光熱水

時間ごとに照明の明るさや色温度を変えることで、省エネ効果に加え、時間帯に応じた落ち着いた雰囲気とする。

